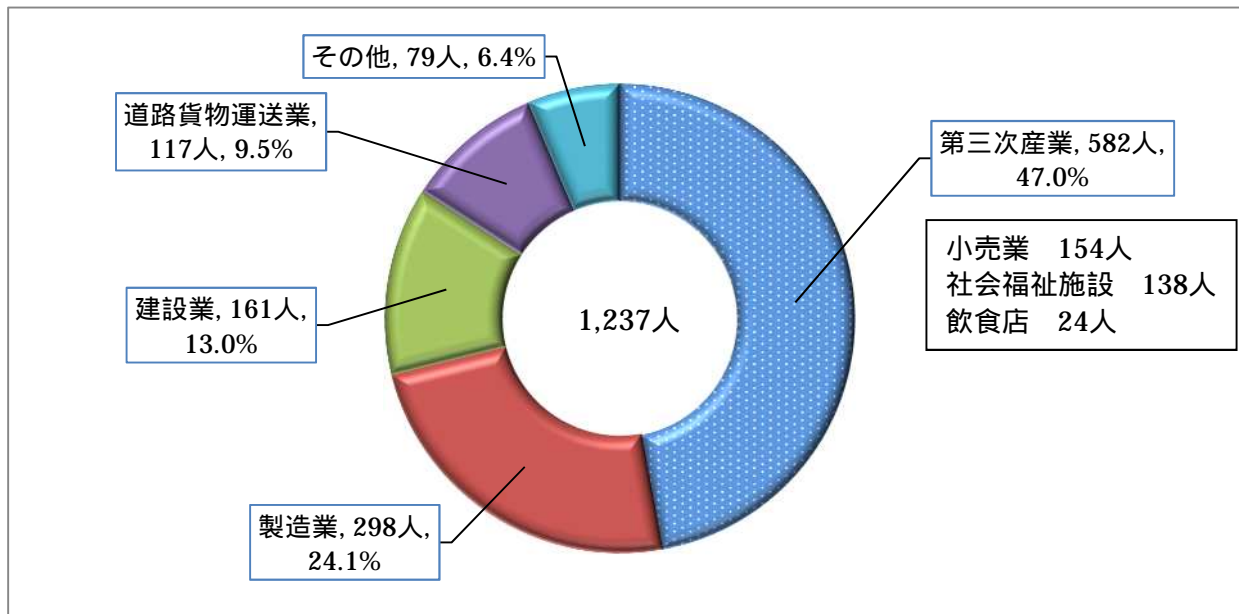


令和 3 年 労働災害（休業 4 日以上）発生状況（10 月末現在）

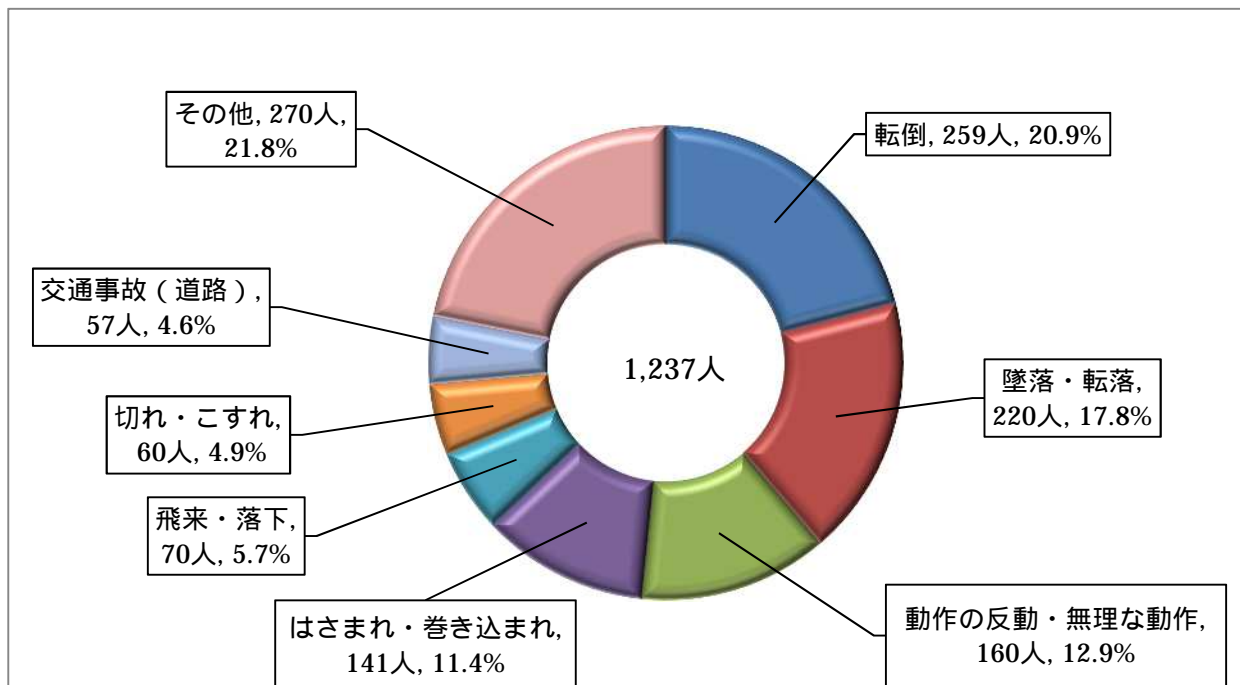
愛媛労働局

1 業種別死傷災害発生状況



・第三次産業が全産業の 47.0% を占め、うち「小売業」、「社会福祉施設」、「飲食店」で第三次産業の 54.3% を占める

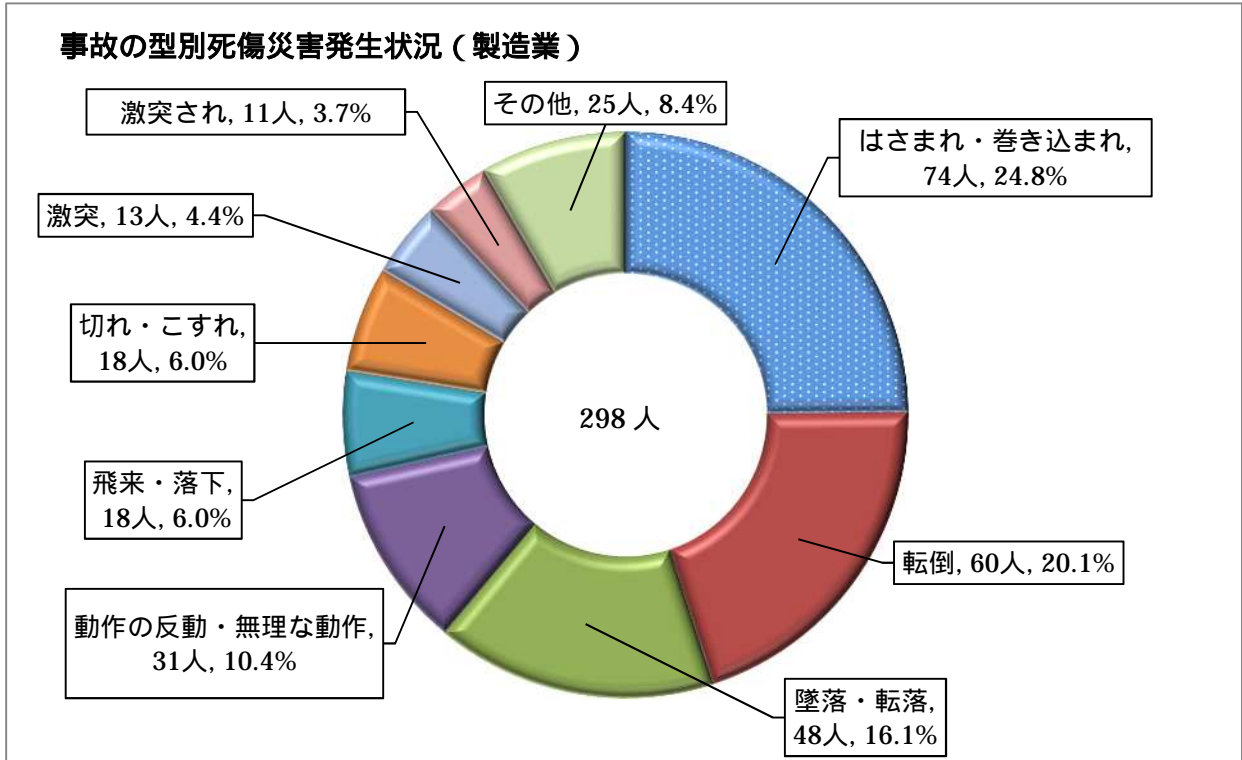
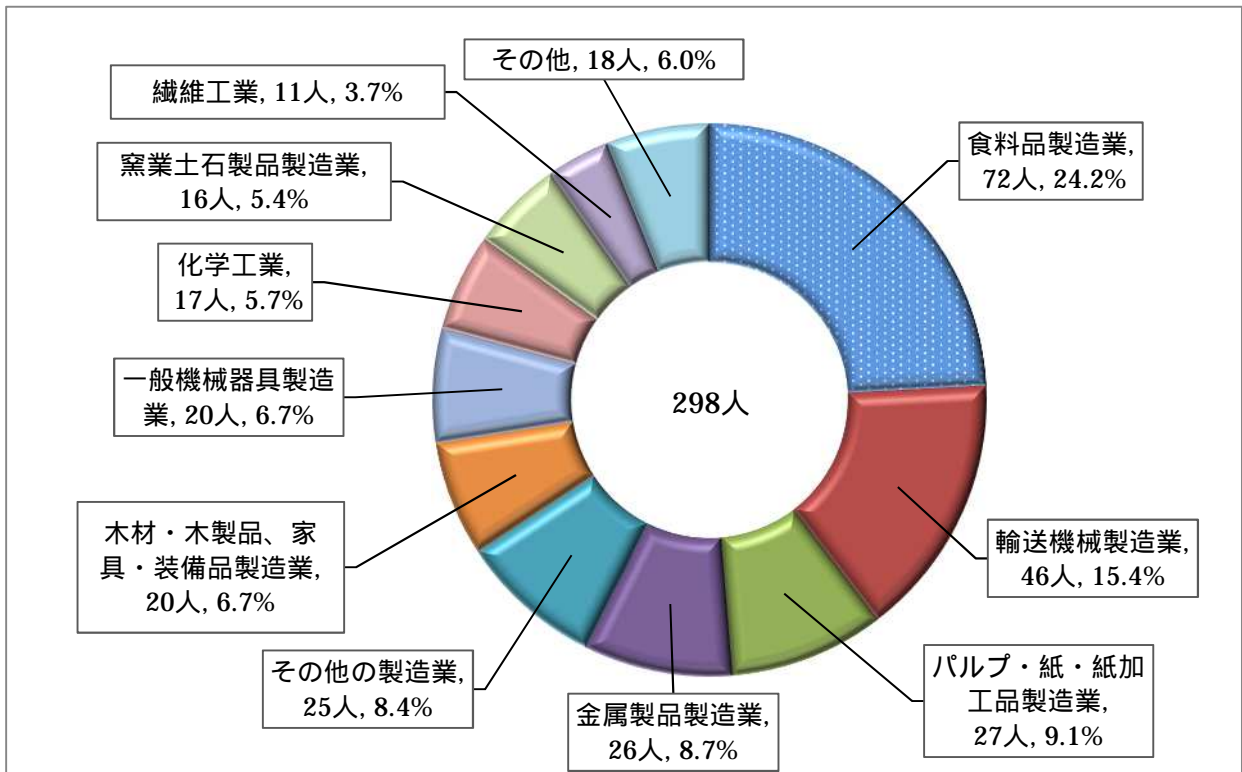
2 事故の型別死傷災害発生状況（全産業）



・「転倒」、「墜落・転落」、「動作の反動・無理な動作」、「はさまれ・巻き込まれ」の 4 つの災害で 63.1% を占める

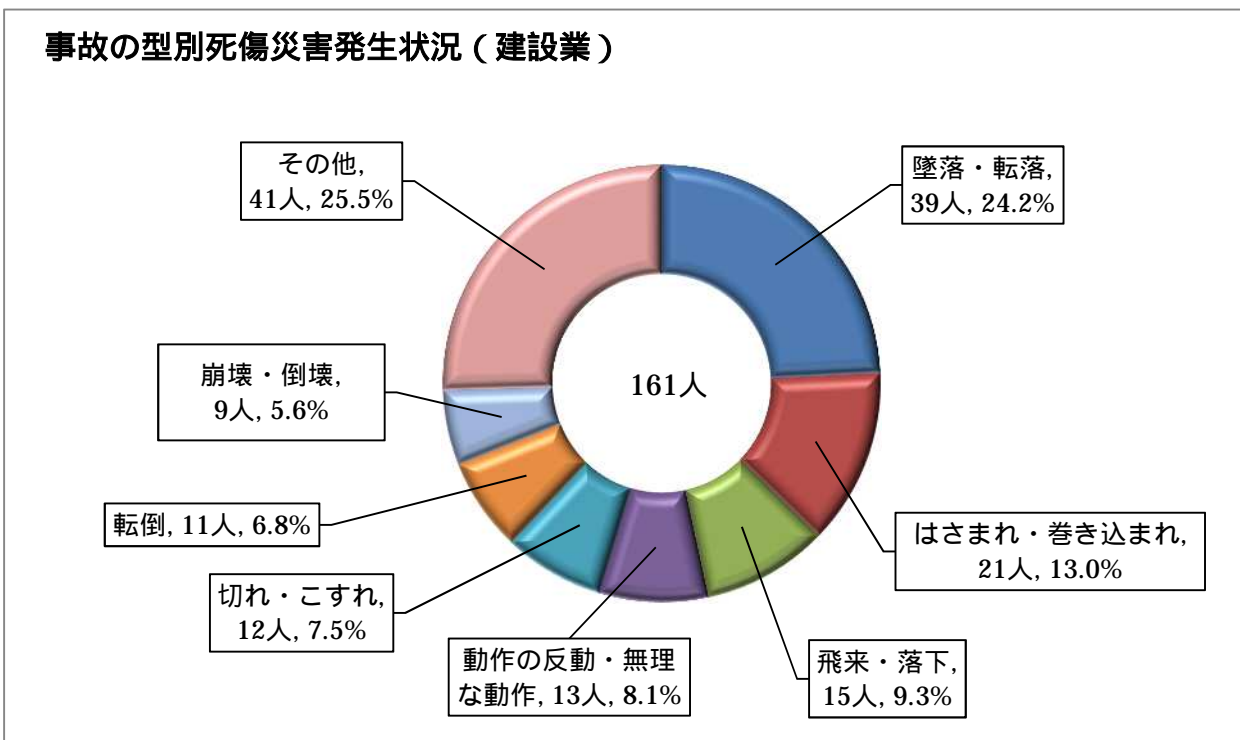
・「その他」には、新型コロナウイルス感染症が含まれる。

3 製造業における死傷災害発生状況



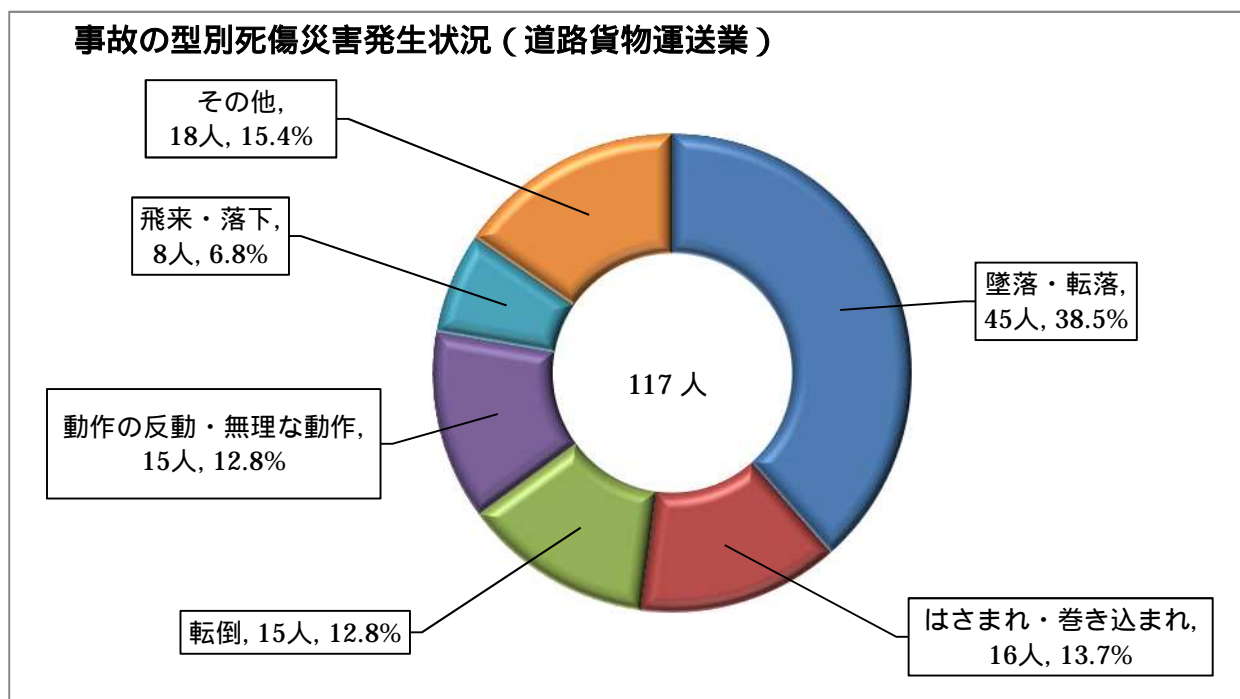
・「はさまれ・巻き込まれ」が最も多く24.8%を占める。

4 建設業における死傷災害発生状況



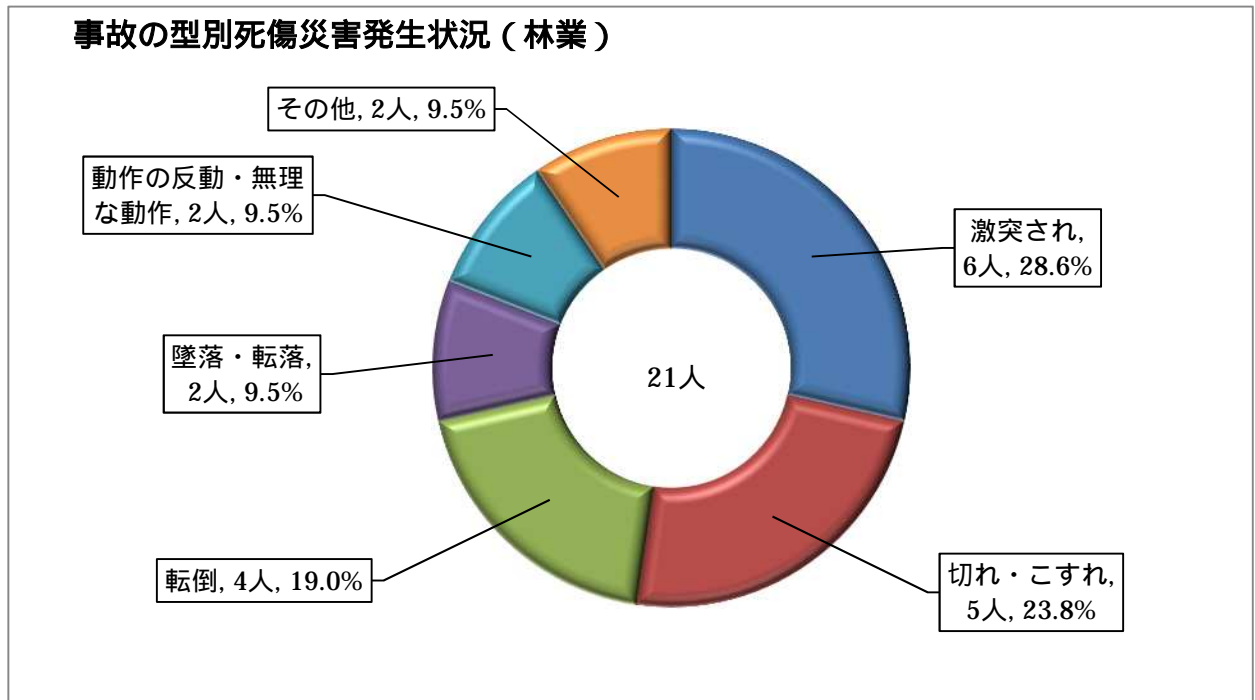
- ・「墜落・転落」が最も多く 24.2%を占める。
- ・「その他」には、新型コロナウイルス感染症が含まれる。

5 道路貨物運送業における死傷災害発生状況



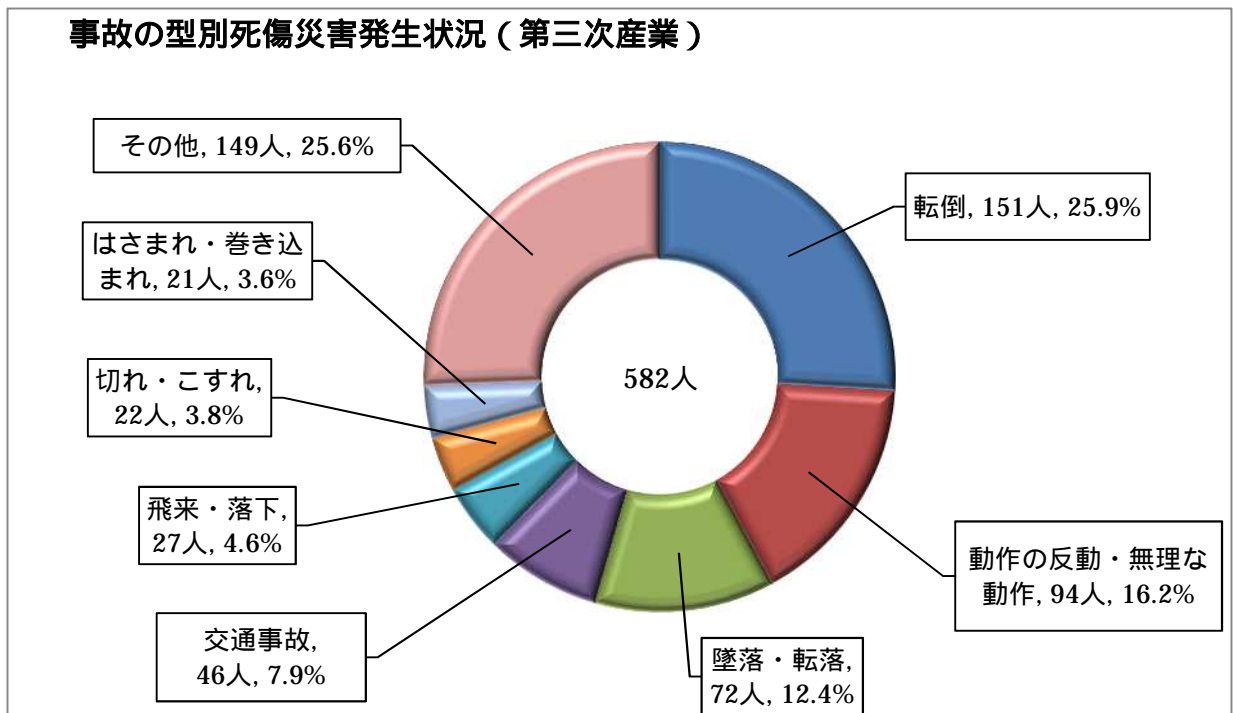
- ・「墜落・転落」が最も多く 38.5%を占める

6 林業における死傷災害発生状況



・「激突され」が28.6%を、「切れ・こすれ」が23.8%を占める。

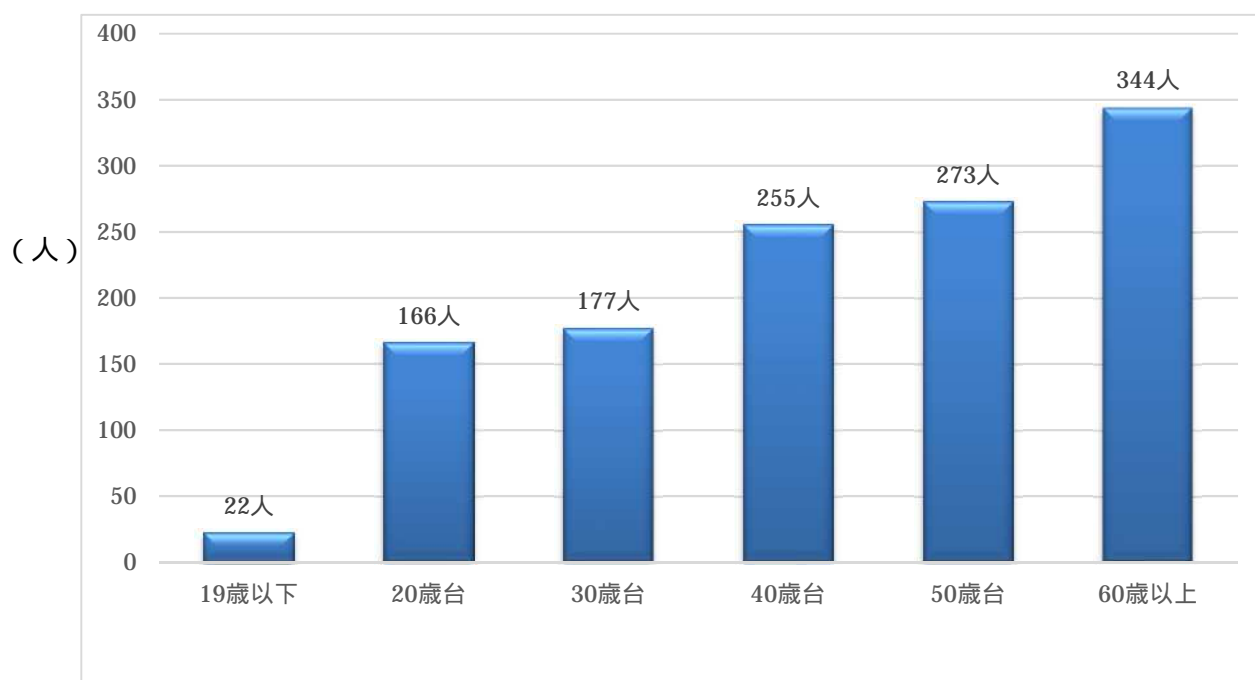
7 第三次産業における死傷災害発生状況



・「転倒」が25.9%を、「動作の反動・無理な動作」が16.2%を占める。

・「その他」には、新型コロナウイルス感染症が含まれる。

8 年齢階層別の死傷災害発生状況



- ・ 60歳以上が最も多く、全災害の27.8%を占めている。